

# 歩行者通行量の増加に資する事例

【兵庫県姫路市 人口：525,044人（令和4年） 計画期間：平成27年4月～令和2年3月】

## 成果

【中心市街地における歩行者・自転車通行量】

基準値 63,639人/日（H22～25平均値） → **70,434人/日**（R1）

## 事業概要

### 【姫路駅北駅前広場活用事業】

車道の2車線化と歩道の大幅拡張、イベント実施

従来の3車線道路を2車線化し、キャストイ21コアゾーンの各ブロック整備事業により、歩行者のための空間が大幅に広がり、新たな商業施設等が開業したことで、姫路駅から東側への通行量の増加に寄与した。

また、合わせて実施した広場活用事業におけるイベント実施により、その効果が促進された。

写真 ▶  
上：事業実施前  
下：事業実施後



### 【活用した支援措置】

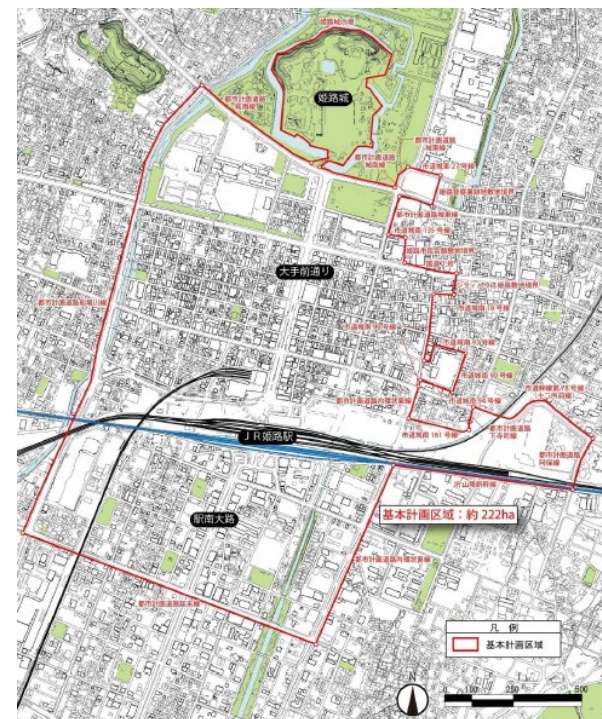
・社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）（国土交通省）（平成23年度～令和元年度）  
※広場整備部分のみ

## 取組のポイント

- ・車道部分を少なくする駅前広場整備とそのトランジットモール化とにより、安全でゆとりある歩行空間を創出。
- ・駅前広場整備に合わせ、商業施設整備を連動させるとともに、イベントの増加により、来街者を増やし、観光施設への動線という環境を最大限に活かして歩行者等通行量を増加させた。

### 【姫路市概要】

中心市街地区域 約210ha



### トランジットモール導入箇所公示価格

